

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度	昭和57年	根拠法令・例規等	備前市立公民館設置条例	
総合計画	大項目	基本構想	02 自己実現政策「生涯学習、歴史、文化」	問	担当課(室)	日生地域公民館
	中項目	基本計画	02 自分を磨ける・自分を変えられるまち	合	職・氏名	主査 小橋智裕
	小項目	施策	07 公民館・図書館機能の充実	先	電 話	0869-72-1006
事務事業名		04	日生地域公民館管理運営事業	このシート作成に要した時間		1.5 時間

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	市内在住、市内事業所に勤務している人及び公民館を利用している人。	
目的(何のために)	地域住民の生涯学習の中核として様々な学習の機会や活動の場を提供するとともに、自発的な活動を奨励し、地域社会の形成や文化の振興を図ること。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	公民館の文化講座を通じて日生地域を中心とする地域住民の親睦が深まり、また各種グループ活動を通して得たものが地域社会に浸透し、地域文化の発展及びまちづくりにつながっていくこと。	

事業の実績		Do	
目的を達成するための実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	地域公民館運営事業	日生地域公民館の運営、公用車管理	▲
	市民講座	備前市内の住民を対象の講座等を企画・開催	◎
	文化祭	日生文化祭の企画・開催	○

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	1,569	1,822	1,510
	必要人員	人	1.01人	0.92人	1.46人
	事業費	千円	9,952	9,996	13,746
	国庫支出金	千円			
	受益者負担				
	財源				
	市債				
	その他()				
	一般財源		9,952	9,996	13,746
	受益者負担比率	%	-	-	-
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	講座等延べ参加者数	説明	日生地域公民館の講座等参加人数(延べ人数)と対前年度増減		
	結果指標量		367	322	283
	対前年比	%	96.6%	87.7%	87.9%
	活動コスト	円	9,952,000	9,996,000	13,746,000
	単位当たりコスト		27,117	31,043	48,572

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目標値(A)		400	400	400	400
	実績値(B)		367	322	287	到達目標値
	達成率(B/A)		91.75%	80.50%	71.75%	400
成果指標設定の考え方・式や説明						
受講人数が増えることは、文化活動やグループ活動を積極的に行い市民間の交流が図られていると考え、日生地域公民館主幹の市民講座等の参加者数(延べ人数)を成果指標とした。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	C
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い

進行年度(H26年度)の改革改善内容		状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
				○	○				
説明		前年度とはジャンルの違う公民館講座の追加を検討、実施し、受講者増を図る。							

総合評価		総合評価
地域の文化振興に必要な事業ではあるが、少子高齢化、人口減少の影響や、公民館活動への参加者の固定化が進んでいるため、現在の活動を維持しつつも、地域住民のニーズをとらえ、幅広い年齢層をターゲットにした新ジャンル開拓の必要がある。		総合評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い

平成27年度の方向性・取組目標		方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
				○					
取組目標		備前市内の各公民館とも連携しながら、いろいろな公民館講座を開催し、また、日生文化協会と協力して、地域の文化活動の活性化を目指し、公民館活動参加者の増加を図る。							

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しながら